

第 1 回 ESI Symposium

「エネルギーシステムインテグレーション ―その現状と可能性―」

Energy System Integration

–Innovative Integration of Transmission and Distribution–

主催： 東京大学 生産技術研究所
エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門 (ESI)

共催： 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) (予定)
東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター (APET)
東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター (FRCER)
東京大学 生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター

日時： 平成 30 年 5 月 9 日 (水) 13:00 – 17:45 (受付開始 12:30)

場所： 東京大学 [駒場 II キャンパス](#) [コンベンションホール](#)

趣旨

東京大学 生産技術研究所は、本年 1 月よりエネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門¹ (以下 ESI) を設立し、4 月より本格活動を開始しました。インテグレーションとは「統合」を意味し、ESI では「エネルギーシステムの統合」を掲げて研究活動を開始します。

ESI では、中長期の電力/エネルギーシステムの構造的な変化に対し、エネルギー工学連携研究センター (CEE) の活動の成果を活用し、2030 年、あるいはより長期の 2050 年に代表される今後の電力/エネルギーシステムにおける新しい技術、制度の必要性、価値、可能性を考慮して、全体システムの需給運用、設備計画、個別システム、個別技術の運用・制御開発・評価・適用検討と新たなサービスなどのビジネスの検討を通して、価値、評価の考え方の確立、これらを実施する評価ツールの開発、それらを用いた電力/エネルギーシステムの検討と提案、これらの検討の活動を通じた、人材育成を行うことを目的とします。

本シンポジウムでは、ESI の活動開始にあたりその第 1 回のシンポジウムとして、エネルギーシステムインテグレーションとは何か、その現状と将来の可能性についての議論を行います。

¹ https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/research/department_center/social_esint/

■プログラム（講演タイトルと講演者は変更されることがあります。）

- 13:00 - 13:10 開会挨拶
- 13:10 - 14:30 エネルギーシステムインテグレーションとは何か
エネルギー需要の視点・・・東京大学 生産技術研究所 特任教授 岩船 由美子
熱利用の視点・・・・・・・・・・東京大学 生産技術研究所 教授 鹿園 直毅
建物の視点・・・・・・・・・・東京大学 生産技術研究所 教授 大岡 龍三
エネルギー・電力システムの視点・東京大学 生産技術研究所 特任教授 荻本 和彦
- 14:30 - 14:40 休憩
- 14:40 - 16:00 エネルギーシステムインテグレーションの諸分野の現状と可能性
再エネ大量導入時代における住宅の役割と魅力
・・・・・・・・・・積水化学工業 住宅カンパニー 太田 真人
新電力ベンチャーLoop が電力システム改革に果たす役割
・・・・・・・・・・LOOP 電力事業本部 渡邊 裕美子
分散エネルギーリソース（DER）を用いた電力需給調整力に対する期待
・・・・・・・・・・日本電気 スマートエネルギー事業部 工藤 耕治
風力発電システムの現状とエネルギーシステムインテグレーションへの寄与
・・・・・・・・・・日立パワーソリューションズ 主任技師 田中 和英
- 16:00 -16:10 休憩 Break
- 16:10 -17:30 パネルディスカッション・・・・・・・・・・モデレータ：荻本 和彦
- 17:30 -17:35 閉会挨拶
- 18:00 -19:30 意見交換会 An 棟 1 階 [ape](#) (アーペ)

■参加費：シンポジウムのみご参加の方は無料

■意見交換会費：4,000 円（当日、受付にてお支払いください）

■申込方法：以下の HP よりお申込みください。（要事前登録）

<http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp>

※申込締切 定員に達した時点、または、平成 30 年 5 月 2 日(水)

※当日申込の受付予定はありません。

■お問い合わせ：東京大学 生産技術研究所 ESI 社会連携研究部門 事務局

電話：03-5452- 6714

FAX：03-5452-6715

E-mail：esi@iis.u-tokyo.ac.jp